

卷頭特集

子どもとメディア

～乳幼児・児童生徒のメディア接触や依存の実態～

1. 子どものデジタルメディア接触の実態と親のかかわり

(お茶の水女子大学 基幹研究院人間科学系 教授 菅原 ますみ) 16

- 図1 情報通信機器の世帯保有率の推移
図2 乳幼児期のデジタルメディア接触に対する養育者の抵抗感(平成25・29年)
図3 乳幼児期のデジタルメディア使用による養育者の気がかり(平成29年)
図4 乳幼児のデジタルメディアの使用頻度(1週間当たり) (平成25・29年)
図5 0～6歳のスマートフォンを使い始めた年齢(平成29年)
表1 乳幼児のテレビ視聴に関する親のかかわり(共有・選択)の年齢ごとの変化(平成15～20年)
図6 父親・母親の制限のかかわりと乳幼児のテレビ接触時間の年齢ごとの変化(平成15～20年)
表2 乳幼児期のテレビ接触時間の関連要因(平成15～20年)
図7 子ども(0～17歳)のインターネット利用率(平成30年度)
図8 小・中・高校生のスマートフォン・タブレット・パソコンの専有率(平成27・30年)
図9 子ども(0～17歳)のインターネット使用に関して家庭でのルールを決めている割合(平成30年度)
図10 小・中・高校生の携帯・スマートフォン専有状況および家庭でのルールの有無と使用時間の関係(平成30年)
図11 小・中・高校生の各種メディアの使用時間(平日1日当たり) (平成27・30年)
図12 中・高校生のテレビ視聴時間(平日1日当たり) (平成29年)
図13 中・高校生の家族とのテレビ視聴の共有状況(平成29年)
図14 中・高校生の親のテレビ視聴に関する制限のかかわり(平成29年)
表3 インターネットの危険性に関する啓発・学習の経験と機会(平成30年度)

2. インターネット依存・ゲーム障害の実態や要因、治療について

(久里浜医療センター 臨床心理士・精神保健福祉士・公認心理師 三原 聰子/久里浜医療センター院長 樋口 進) 22

- 表1 インターネット依存度テスト(Internet Addiction Test : IAT)
表2 インターネット依存状態を評価する尺度(Diagnostic Questionnaire : DQ)
表3 インターネットゲーム障害(DSM-5)の診断基準案
図1 世界のゲーム市場の拡大状況
図2 各国のゲーム障害の有病率
図3 年齢階級別、インターネット利用時の端末の種類(平成29年)
図4 年齢階級別、スマートフォンの個人所有率の推移
図5 国内のゲームセンター市場とスマホゲーム市場の推移
図6 中・高校生のインターネットの過剰使用の状況(平成24・29年度)
図7 小・中・高校生の情報通信機器とインターネットの利用率の推移
図8 インターネット依存外来における治療の流れ(久里浜医療センター)
図9 認知行動療法のステップ